

令和5年度 第2回
北栄町社会教育委員会・公民館運営審議会 会議録

開催期日	令和6年3月15日(金)				
開催場所	北栄町大栄農村環境改善センター 大会議室				
開会時刻	午後1時30分				
出席委員(10人中5人)	山下 有司	安田 千秋	三村 章雄	清水 武	玉木 純一
欠席委員(5人)	平井 尚	村岡 美樹	佐伯 勉	秋本 民夫	南場 兄一
事務局出席者	笠見教育長	前田課長	米塚室長	矢戸主事	
	渡辺館長	田中館長	中江館長	永田理事長	
1 開会	事務局前田課長の司会進行で開会。				
2 あいさつ	◆三村委員長によるあいさつ みなさんのご意見よろしくお願いします。				
3 定足数の確認	委員10名中5人が出席。半数の出席者があることを確認し、北栄町中央公民館条例施行規則第4条により会議が成立することを報告。				
4 議事録署名委員	北栄町中央公民館条例施行規則第6条により委員長及び委員長の指名の委員が署名となっているため、委員長が指名。指名委員は、安田千秋委員が議事録署名委員となる。				
5 報告事項	(2)研修報告				
清水委員	令和5年度鳥取県社会教育振興大会県社会教育委員研修会、鳥取県社会教育関係者研修会について資料のとおり報告。				
	(1)令和5年度の事業報告について				
前田課長	◆社会教育事業、文化・文化財事業、社会体育事業について(資料P1～2, 11～15) ○今年度の特徴的な事業や取組みについて 『通学合宿』 ・4年ぶりに実施。R6年度はねりんピックと時期が重なるので実施しない、R7年度以降についても事業の見直しを行う。 『文化財保護対策事業』 ・コウノトリ2羽への足環装着、人工巣塔の建設を行った。 『町内遺跡発掘調査事業』 ・六尾反射炉跡と北尾の発掘調査を実施。六尾反射炉跡については10月14日に現地説明会を3回を開催した。				
渡辺館長	◆中央公民館事業について(資料P.3～6) ○今年度の特徴的な事業や取組みについて 『中央公民館管理事業』 ・情報格差(PC機器を持っている人と持っていない人)の解消のため、テレワークスペースの新設と貸し出し用PCの導入を行った。利用実績は30名程度。 『公民館まつり』 ・例年2月に開催していたが積雪等のリスクがあるため、時期の見直しを行い、開催時期を6～7月に変更することを決定。R6年度は7月開催予定。				

田中館長	◆図書館事業について(P.7～9) ○今年度の特徴的な事業や取組みについて 『図書館運営事業』 ・利用者数は増加し、コロナ前の水準に戻りつつある。 ・出前講座の開催回数も、コロナが落ち着き利用が多くなってきている。 『図書館魅力化事業』 ・マタニティ・ファーストブックでの絵本の配布数が伸び悩んでいる。 『開館30周年記念事業』 ・読書通帳の作成・配布を行った。 ・11月に開催した金田一秀穂氏の講演会は大変好評だった。
米塚室長	◆人権教育事業について(資料P.13～14) ○今年度の特徴的な事業や取組みについて 『人権啓発事業』 ・12月9日にじんけんフェスティバルを、男女協働参画フォーラムと共同開催。
中江館長	『隣保館運営事業』 ・両中学校でも「分かりやすい人権の話」を実施する計画だったが、大栄中学校での開催の際、講師が乗車した列車の遅れにより中止。 『児童館管理運営事業』 ・毎月2回の行事を開催。
米塚室長	『人権を学ぶ会事業』 ・コロナの5類移行に伴い、昨年度よりも実施自治会数が増えている。 『人権学習会事業』 小中学生の希望者を対象とした人権学習会。今年度は大栄中学校と大栄小学校の2校で実施。参加者数は減少しているが、参加した児童・生徒からは「来年もぜひ参加したい」という声があった。
	【質問・意見など】
清水委員	図書館の蔵書冊数が減っているのは何故か？
田中館長	資料の除籍によるもの。ただし、処分するばかりではなく、新しい資料の購入も行い、蔵書の入れ替えを行っている。
玉木副委員長	図書館本館・分館別の利用者数の増減は？
田中館長	本館の利用者数は伸びているが、分館は年間数百人単位で減少している。
玉木副委員長	地域から「図書館に行きにくい」という声がある。移動図書館車は検討されないのか？
田中館長	移動図書館車は平成30年に廃止し、車庫も現在はギャラリーゆらりとして活用しているので復活は難しい。こちらから出向く方策など今後考えていきたい。
三村委員長	コウノトリが人工巣塔で営巣しないのは何故か？
前田課長	コウノトリ郷公園から人工巣塔の仕様書を提供していただき、それに沿った形で巣塔を建設したり、場所も専門家に相談しながら決めた。他の自治体の成功事例を参考に、古い巣材を新しい人工巣塔に乘せる作業も行ったが、なかなかうまくいかない。 最初から人工巣塔に営巣することはあまりないので、コウノトリが別の場所に作っている巣を落とし続けて、人工巣塔に入ってもらえない。
玉木副委員長	人権を学ぶ会はあくまでも自治会の希望によるものか？
米塚室長	地区推進委自治会長会で案内はしているが、コロナのこともあったので開催するかどうかは自治会の判断に任せている。 コロナ禍前は全自治会で開催していたが、「このままやらなくてもいいわ」とならないように、どうすればいいか考えている。
安田委員	ほくほくプラザの行事の時期・参加の状況が知りたい。

中江館長	土日に実施している。大栄小学校、北条小学校ともにチラシを配布して参加者を募集している。 コロナ禍以降、事業の参加者数が少な目であり、定員に達さない事業もある。
6 協議事項	
	(1) 令和6年度の事業計画(案)について
前田課長	◆社会教育事業、文化・文化財事業、社会体育事業について(資料P4～10) ○来年度の特徴的な事業や取組みについて ・10月にお台場公園でねんりんピックソフトテニス交流大会開催。 ・来年度の早い時期に勤労者体育センターを解体し、跡地には放課後児童クラブを建設予定。 ・中部駅伝競走大会は熱中症対策で開催時期を9月から10月へ時期を変更
米塚室長	◆人権教育事業について(資料P.14～15) ○来年度の特徴的な事業や取組みについて ・ほくほくプラザ駐車場整備(地下水の処理とアスファルト舗装)を実施予定。 国の補助金が採択になれば、ほくほくプラザの大規模改修(LED化)などを実施予定
渡辺館長	◆中央公民館事業について(資料P.16～18) ○来年度の特徴的な事業や取組みについて ・大栄分館の基本設計、実施設計まで行う予定。 ・公民館まつりを文化団体協議会との共催とし、さらに取り組みを広げていく。 ・美術展20周年企画として、過去の美術展受賞者作品の展示を計画中。
永田理事長	◆中央公民館大栄分館事業について(資料P.19～21) ○来年度の特徴的な事業や取組みについて ・例年通りの事業を計画している。 ・高齢者の利用が増えているので、高齢者対象の事業も考えていかないといけない。
田中館長	◆図書館事業について(P.22) ○来年度の特徴的な事業や取組みについて 『図書館魅力化事業』 ・利用促進事業として活版印刷でしおりづくりなど検討中。図書館まつりに合わせて実施。 ・図書館魅力化事業の主催は、図書館と夢の図書館プロジェクトの2本立てで行う。夢プロジェクトの新たなメンバーを公募する。 『障害者サービス』 ・LLブックの購入や職員研修など、障害者サービスを進める。 『図書カフェ』 ・町民から「やってほしい」という声があり、来年度も実施の方向。
	【質問・意見など】
安田委員	図書館のハートフルコーナー導入のきっかけは？
田中館長	北栄町図書館では他の自治体と比べて障害者サービスがあまりできていないということの気づきと必要性によるもの。
	(2) その他 今後の会議のあり方について
前田課長	資料に沿って説明

	【質問・意見など】
安田委員	地域で子どもと接した時に、基本的な家庭でのしつけができているのだろうかと思うことがある。 「地域で子どもを育てよう」と言うが、自分がどのように関わっていけばよいのだろうか。 地域と子どもとが一緒にする行事はあるが、その親との関りが難しい。
三村委員長	以前、「もっと家庭教育を活発にしないといけない」という流れから、あいさつ運動を始めた経緯がある。 コミュニティ・スクールも導入され、子どもたちも地域へボランティアに出たり、家庭科に授業のサポートに地域の人が入るなど、子どもと地域のふれあいが生まれている。このような好事例を積み上げていくしかない。
山下校長	学校ではあいさつなどきちんと出来ていると思っていたが、地域ではまだまだということが分かった。 このような会で、地域での子どもの様子や、地域の動きを知ることが学校教育にも役立てやすいと思う。
安田委員	このような場で、情報交換することが大事だと思っている。 PTAの集まりなどで、「今の子どもたちをどう育てていくか」というテーマで研修されたはどうか。
三村委員長	情動的にも関りのにも、密な会にしていく必要があると思う。
7 その他	なし
8 閉会	
議長	以上で閉会
閉会時刻	午後3時10分
	上記のとおり相違ございません。
委員長	三村 肇 雄
議事録署名委員	安田 千秋